

高度化基盤整備計画申請書（作成例③）

～発酵乳製造工場において消費者の信頼確保のための項目を計画する場合～

20〇〇年〇月〇日

公益財団法人日本乳業技術協会

代表理事 〇〇 〇〇 殿

申請者

所在地

会社名

代表者名

食品の製造過程の管理の高度化に関する臨時措置法第8条1項の規定により、下記の高度化基盤整備計画について認定を受けたいので申請します。

記

1.対象となる施設の所在地

〇〇県〇〇市〇〇番地

〇〇株式会社 本社工場

建築平面積

建築延面積

敷地面積

2.高度化基盤整備の目標

〇〇株式会社 本社工場において、乳及び乳製品（種類別名称記載）の製造過程について HACCP 導入に至る前段階の高度化基盤整備を行うため、次のように体制の整備及び施設の整備を行うこととします。

また、更なる製造過程の管理の高度化のための HACCP の導入について、将来的に、その導入時期等を検討することとします。

3.高度化基盤整備の内容及び実施時期

(1) 対象品目及び実施時期

①対象品目

## 発酵乳

### ②製造過程

#### 発酵乳（前発酵）

原材料→加温→混合→均質化→殺菌→冷却→スターター添加→発酵→攪拌→冷却→均質化→混合→充填→シール→保管→出荷

#### 発酵乳（後発酵）

原材料→加温→混合→均質化→殺菌→冷却→スターター添加→混合→充填→シール→発酵→冷却→保管→出荷

### ③実施時期

ア 新ライン造成工事着手 平成 26 年 9 月  
イ 新ライン造成工事完了 平成 27 年 3 月  
ウ 体制整備の完了・操業開始 平成 27 年 4 月

## (2) 高度化基盤整備に関する計画

### 消費者の信頼確保のための項目

#### 1) 項目：② トレーサビリティに関する事項

理由：原料受入れ、または調合時の原材料管理を手書きの帳簿記録から、2次元バーコードによる管理に変更し、原料の情報管理体制を整備する。

施設・機器：バーコード管理システム及び周辺機器

#### 2) 項目：③ 取引先又は消費者との間での情報の収集及び提供に関する事項

理由：クレームや問い合わせ等、取引先や消費者から入手した製品に係る情報及び個人情報を共有し、かつ保護する社内ネットワークシステムを整備する。

施設・機器：顧客情報管理システム及び周辺機器

以上